

く暮らしをささえた道具く

郷土資料館収蔵品紹介

118

ひしゃく

水などの液体をくむ道具で、古くは「瓢(ひょう)ひょうたん」を半分に分けて作られました。「ひしゃく」という名前も「ひきご」がなまったものだともいわれます。

水道がない時代には、どの家でも台所などに水がめや水おけなどを置いて、水をためておいて必要な時に必要な量だけをくみだして使いました。その時使われたのがひしゃくでした。ひしゃくは、水がめの木のふたの上に置かれ、いつでも使えるようになっていました。



ひしゃくは、木や竹、後には、アルミやプラスチックなどで作られました。日常生活で必要な水を分配する道具として大切なものでしたが、水だけでなく、湯や油を分配する道具として使われることもありました。今日では、神社などにお参りをする前に、手や口などを清めるための水をくむのに使われたり、真夏に打ち水をしたり、墓参りに手桶の水を墓石にかける時に使うこともあります。

坂祝町郷土資料館は、現在移設準備のため休館しています。令和六年度には小学校体育館一階に新しくオープンします。

広報文芸

町民俳句 文化協会さかはふり俳句会

初詣しづかに一歩祈りの歩	岡本 憲子
山の端に輝く濃淡初茜	岡本 憲子
初霰下校途中の子等吹かれ	小関 美砂子
母のこと又思ひけり冬の星	小関 美砂子
初あられ犬もびつくり駆け出しぬ	恩田 いせ子
遠会釈せし人誰ぞ今朝の雪	恩田 いせ子
今日からは令和六年橋渡る	伊藤 文
初あられ茶房しづかに混み来る	伊藤 文
南無に明け独りにあまる初日の出	兼松 禎子
薄水をつつけば池の空歪む	兼松 禎子

FM 55.8MHz
さかほぎかう!
 パーソナリティ: 小栗かおる
毎月第三火曜日
18時~18時20分

次回ゲストは 都藤 隆さんです。お楽しみに!

#防災士 #防災 #地震

スマートフォンでもFMららを聴くことができます。FMららアプリダウンロードはこちらから。



3月のゴミ収集情報

【もえるごみ収集日は、月・金曜日です。】

※資源物収集日には、収集ボランティア「コスモス」がペットボトルキャップを回収しますので、ご協力ください。

※ごみの出し方については、正しく分別し、決められた日時に、集積所へ出してください。



不燃ごみ収集日 19日(火)

缶・ビン(食品用・飲料用)を分けて「資源袋」に。
金物、ガラスくずを分けて「もえないごみ収集袋」に。
袋に入らない規定の大きさまでのごみは「粗大ごみシール」を貼って出してください。

資源物収集日 17日(日)

時間: 8時~10時
場所: 町内各自治会公民館
収集物: ペットボトル、食品トレイ、蛍光灯、水銀式体温計、紙パック、廃食用油、乾電池

水野 英雄 様(黒)	若井 昇 様(取)	後藤 勝 様(勝)	白田 泉 様(大)	渡邊 歌子 様(酒)	倉(針) 95歳
岩組 山(組) 82歳	組取 山(取) 92歳	勝 勝 87歳	泉 泉 79歳	歌子 歌子 95歳	渡邊 渡邊 95歳